

18 防災訓練

9月1日（火）防災の日、防災総合訓練を行いました。

大きな地震の後、理科室から出火したという想定です。

複合した災害で避難経路が複雑でしたが、ヘルメットをかぶり口元をハンカチなどで覆った子どもたちが、整然と校庭に集まり整列しました。発災から5分14秒で、校内全員の避難と安全が確認されました。火災発生の通報から最短約6分で消防車が到着することなので、それまでに避難を完了するのが望ましいのですが、十分間に合う時間でした。むしろ夏休み明けのこの時期にこの素早さは素晴らしく、大いに感心しました。

外で暑い中でしたが子どもたちは、防災の日の由来や地震や火災の際に大切なこと、「頭を守る、煙を吸い込まないようにする、放送や教師の指示をよく聞く」、という話を真剣に聞いていました。



9月3日（木）の朝には、うめりんこクラブの読み聞かせがありました。

